別紙1

取組名称	長野県民は だれでも いつでも どこからでも！ ～市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」による 学びの基盤と公正な社会づくり～
団体名	長野県、長野市、松本市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、安曇野市、小海町、佐久穂町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村、軽井沢町、御代田町、立科町、長和町、青木村、下諏訪町、富士見町、原村、辰野町、箕輪村、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村、上松町、南木曽町、木曽町、木祖村、王滝村、大桑村、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村、池田町、松川村、白馬村、小谷村、坂城町、小布施町、高山村、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、信濃町、飯綱町、小川村、栄村 （市町村と県による協働電子図書館運営委員会）
問 合 先	長野県教育委員会事務局　文化財・生涯学習課 TEL：026－235－7439　bunsho@pref.nagano.lg.jp

1 取組概要

デジタル化が進展する社会において、人々の学び方や働き方はデジタルを活用する形へと急激に変化しており、コロナ禍がそのスピードに拍車をかけた。しかしながら、居住地や家庭環境、年齢、障がいの有無等によって、アクセスできる情報の量や質には格差がある。

そこで長野県では、すべての県民がだれでもいつでもどこからでも、無償で必要とする情報（電子書籍）にアクセスできる環境を実現するため、全77市町村と県が協働し、電子図書館サービスを導入した。

これにより、これまでリアルな図書館を利用しづらかった人たちのアクセスが増えたほか、学校現場での電子書籍の活用や地域資料のデジタル化といった、地域ごとの課題解決につながる取組も少しずつ広がっている。

もともと各地域で住民サービスを展開していたリアルな図書館の活動とあわせ、住民が読書や学びを深めるための選択肢の一つとして、市町村と県による協働電子図書館“デジとしょ信州”の充実も図り、誰一人取り残さない公正な社会づくりに寄与することを目指す。

2 参考

「デジとしょ信州」
案内／説明資料掲載ウェブサイト▶